

東三河支部

新年交礼会

- 日 時：令和6年1月16日（火）午後6時
- 場 所：ホテルアークリッシュ豊橋 3F
（豊橋市駅前大通り）
- 参加者：41名

東三河支部（鬼頭秀幸支部長）は、新年を迎えるにあたり、支部会員の強い絆と団結力の結束を図るため「新年交礼会」を開催しました。

司会進行は金海慶太郎会計が務め、竹内臨通夫副支部長は開会の辞で「明けましておめでとうございます。辰年は開運のシンボルでもありますので今日は楽しく会食し、良い年でありますようお願いしています。」と述べました。



司会進行の金海会計

開会の挨拶で鬼頭支部長は「明けましておめでとうございます。冒頭にお伝えしなければなりません、本年元旦に能登半島地震が起きました。震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、ご家族や被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。



開会の辞を述べる
竹内副支部長

去年は支部活動を応援してくださりありがとうございました。令和5年6月の大雨にて豊川市からの愛産協への支援要請があり、東三河支部及び自治会等も含めしっかり対応させていただきました。また、不法投棄ごみの撤去作業等、様々な事業ができましたのも皆様のご協力があってこそです。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。それでは、今年は辰年ということで仕事が飛躍する年であり、健康第一で元気いっぱい頑張っていきましょう！」とパワフルな新年の挨拶を述べました。



挨拶をする鬼頭支部長

来賓の挨拶で愛産協堀部隆司専務理事は「明け

ましておめでとうございます。日頃から協会の活動につきましてご支援を賜りありがとうございました。先ほどもお話しがありましたが、去年の6月に大雨が降り、豊川市の災害廃棄物処理支援の要請がありました。東三河支部の皆様には大きな支援をいただき無事終了でき、ありがとうございました。また、令和6年能登半島地震につきましては、本日、全産連で永井良一会長の下、能登半島地震における特別の本部会議（Web）が設置され、今後どのように支援をしていくのかが話し合われています。我々はこれまで千曲市、豊川市の二例の災害廃棄物処理の経験がありますが、今回は全国で救っていかないと対応できないのではないかと思いますので、支援が要請された折には、会員の皆様方のご協力をお願い申し上げます。」と述べました。



来賓挨拶をする
堀部専務理事

乾杯の音頭は津田治秀監査が取られ、新年の喜びと良き年への期待を込めて祝杯をあげられました。

新年会はそれぞれに久しぶりに会う会員の方が多く、今年の抱負や事業の方向性についてなど話し合い、東三河支部を盛り上げようとされる方々の声があちらこちらから聞こえ、有意義な会となりました。



乾杯の音頭をとる
津田監査



挨拶をする鬼頭支部長及び会場の様子